

報道関係者各位
プレスリリース

2014年5月15日
株式会社 加島美術

加島美術特別展示会「生・静 sei-sei」
体験型の“新しいギャラリー”を目指す加島美術が独自の観点から
現代作家を紹介。記念すべき初回は新進の日本画家・堀江栞の初個展。

株式会社加島美術(東京都中央区、代表取締役：加島林衛)は、新進の日本画家・堀江栞の初個展「生・静 sei-sei」を2014年5月24日(土)～6月4日(水)まで東京・京橋にて開催致します。

■展示概要

この度、体験型の“新しいギャラリー”を目指す加島美術が独自の観点から現代作家を紹介いたします。記念すべき初回は新進の日本画家・堀江栞の初個展を開催いたします。開催の意図は以下の2点の魅力に起因します。

現代の社会では私たちは時の積み重ねを感じる前に、新しさが手に入る状況にあります。移り変わらない風景に耐え兼ね、すぐに次を渴望する社会の中にいます。本展示会の作家である堀江栞氏の作品にはその年齢以上の思想と深さを感じ、その由来に思いを馳せると、失われつつある年月を重ねた中で生み出される独特の美しさ、やさしさ、温かさの存在があることに気がつきます。本展示はご来館いただく皆様のオアシスとなることを願っています。それは失われつつある現代における自己の感覚を触発するきっかけとしての体験でもあるかもしれません。

もう一つの魅力は、堀江栞氏の想像力です。それは自己との絶え間ない葛藤と反復から生み出されるどこか非現実的な美しさ。観る人を不思議な、時にはどこか優しさ、温かさを感じさせる作品。一人の作家が織り出す想像力が現実と幻想の間で見る人の感覚を触発する機会になればと考えております。本展示会を通じ、言葉になり得なかった幻想の表現における新境地も是非ご堪能いただければと考えております。

【堀江栞氏 プロフィール】

1992年生まれ。東京学芸大学附属高等学校卒。2010年多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻入学。2011年第28回FUKUIサムホール美術展 佳作。第11回福知山市佐藤太清賞公募美術展 特選板橋区長賞。2012年第29回FUKUIサムホール美術展 奨励賞。2014年3年多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻卒。

■加島美術のご紹介

1F ギャラリースペースでは主に古美術の展示・販売を行っております。そして今後は新たな試みとしてコンテンポラリーの分野に属する写真、陶芸、音楽、工芸など日本美術全般に焦点をあてた企画展を定期的に行います。また、2Fでは美術に関するトークイベント、お茶会なども開催し、カルチャーイベントスペースとして皆様にご利用いただき、観るだけでなく体験していただく新しいギャラリーの形を目

指して参ります。

【コンテンポラリーアート 紹介作家の方針について】

日本古美術の美術商として長年培った二つの眼「真美眼」と「審美眼」。温故知新のごとく時空を超え複雑に連動する二つの眼を活かし現代美術作家をご紹介します。

■展示会 基本情報

名称：「生・静」～心境と言葉の差分表現～

会期：

2014年5月24日(土)～6月4日(水)

会場：

株式会社 加島美術

〒104-0031

東京都中央区京橋 3-3-2 (東京スクエアガーデン脇)

TEL：03-3276-0700 FAX：03-3276-0701

地下鉄銀座線 「京橋駅」出口3 徒歩1分

地下鉄有楽町線 「銀座一丁目駅」出口7 徒歩2分

JR 東京駅 八重洲南口 徒歩6分

休館日：

会期中無休

開館時間：

午前10時00分～午後6時

主催：

株式会社 加島美術

観覧料：

無料

展示点数：

約15点程

問い合わせ：

株式会社 加島美術

担当： 宣伝・広報 大西

Tel： 03-3276-0700

E-Mail：y-onishi@kashima-arts.co.jp

▼作品画像

「そっと」(2011) 970×1620



©Shiori Horie

※画像を使用いただく際にはお問い合わせをお願いいたします。